

大使館からのお知らせ

【生活情報】2015年4月1日より領事手数料（旅券・証明事務手数料）が変更されました。2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）の領事手数料については、当館ホームページ（<http://www.cr.emb-japan.go.jp/japones/index-j.htm>）をご参照ください。

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「男性3名銃撃され2名死亡、1名負傷」

3月1日午後3時50分、サンホセ県サンホセ市サグラダファミリア地区において、男性3名が車で近づいてきた2人組の男に銃撃され、2名が死亡、1名が負傷した。

「58歳の男性、銃撃され死亡」

3月3日午後10時30分、サンホセ県サンホセ市パバス地区の公道において、58歳の男性が車を停車していたところ、何者かに銃撃されて死亡した。車内に所持品が残されていたことから、強盗目的ではなく報復等の目的で殺害されたものとみられている。

「40歳の男性、銃撃され死亡」

3月4日午前7時50分、カルタゴ県ラ・ウニオン市にあるテラモール付近の公道において、40歳の白タク運転手の男性が車を停車していたところ、バイクに乗った2人組の男に銃撃されて死亡した。死亡した男性には前科があった。

「17歳の少年、銃で7発撃たれ死亡」

3月4日午後7時、リモン県マティーナ市において、17歳の少年がバイクに乗った2人組の男に銃で7発撃たれて死亡した。

「男性2名銃撃され1名死亡、1名負傷」

3月5日午後10時、エレディア県エレディア市サン・イシドロ地区の公道において、29歳の男性がバイクに乗った2人組の男に銃撃されて死亡した。一緒にいた24歳の男性も被弾して負傷した。死傷した男性2名には前科があり、犯罪絡みで銃撃されたものとみられている。また、同日午前には死亡した男性の兄弟が何者かに刃物で刺されて負傷した。

「29歳の男性、銃で9発撃たれ死亡」

3月7日午後1時52分、サンホセ県エスカス市にあるシーマ病院前の公道において、29歳の男性が車を停車していたところ、バイクに乗った2人組の男に銃撃され、頭部・胸部・肩などを9発撃たれて死亡した。死亡した男性は2009年にひき逃げ犯として警察の取り調べを受けていた。

「28歳の男性、銃で8発撃たれ死亡」

3月7日未明、サンホセ県エスカス市サン・ラファエル地区において、28歳の男性が何者かに銃で8発撃たれて死亡した。

「55歳の男性、強盗に抵抗し銃撃され死亡」

3月8日午後、サンホセ県サンタ・アナ市において、55歳の男性が強盗犯に抵抗したところ、銃撃されて死亡した。

「タクシー運転手の男性、強盗に抵抗し銃撃され負傷」

3月9日午後10時、アラフエラ県サン・カルロス市において、タクシー運転手の男性が乗客から強盗に遭い抵抗したところ、銃で撃たれて負傷した。強盗は運転手から現金及び所持品を強奪して逃走した。

「23歳の男性、銃で8発撃たれ死亡」

3月15日午後10時10分、サンホセ県デサンパラードス市サン・アントニオ地区において、23歳の男性が何者かに銃で8発撃たれて死亡した。死亡した男性には前科があった。

「26歳の男性、銃で5発撃たれ死亡」

3月20日午後9時40分、アラフエラ県アラフエラ市デサンパラードス地区において、26歳の男性が自宅を出て数分後、近づいてきた車から銃撃され、背中・腕・右脚を5発撃たれて死亡した。死亡した男性には窃盗、女性への脅迫などの前科があった。

「42歳の男性、銃で4発撃たれ負傷」

3月18日午前11時、サンホセ県エスカス市サン・ラファエル地区において、42歳のアメリカ人男性（不動産業経営者）がレストランから出たところ、バイクに乗った2人組の男に銃で4発撃たれて負傷した。

「49歳の男性、銃撃され死亡」

3月19日午後7時15分、プンタレナス県プンタレナス市ミラマール地区において、49歳の男性が自宅に入ろうとしたところ、バイクに乗った2人組の男に銃撃され、頭部・胸部を2発撃たれて死亡した。死亡した男性には麻薬不法輸出の前科があった。

「20歳の男性、銃撃され死亡」

3月23日午後2時30分、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、20歳の男性が道路に座っ

ていたところ、近づいてきたバイクに乗った2人組の男に銃撃されて死亡した。

「36歳の男性、銃撃され死亡」

3月24日午後6時、カルタゴ県カルタゴ市において、36歳の男性が何者かに銃撃されて死亡した。死亡した男性は麻薬常用者であった。

「バス運転手の男性、強盗に銃撃され死亡」

3月24日午後1時5分、エレディア県エレディア市において、エレディアーサンホセ間を運行していた路線バスに2人組（16歳と20歳の男性）の強盗が押し入り、運転手を銃撃して売上金を強奪し逃走した。銃撃された45歳の運転手は胸部に被弾し、搬送された病院で死亡した。事件後、16歳の少年は母親に説得され、警察に自首した。

「28歳の男性、銃撃され死亡」

3月28日午後8時30分、サンホセ県コ罗纳ド市サンフランシスコ地区において、28歳の男性とその夫人、友人の男性が自宅に入ろうとした際に屋内に人がいるのに気付いて大声を上げたところ、銃撃されて28歳の男性が死亡した。夫人と知人男性はその場から逃げたため無事であった。死亡した男性の自宅からは麻薬が見つかったため、麻薬犯罪絡みで殺害されたものとみられている。

「45歳警備員の男性、強盗犯に銃撃され死亡」

3月28日午前3時、アラフエラ県サン・カルロス市にある自動車販売店に2人組の強盗が押し入り、45歳の警備員を銃撃して1,200万コロンを強奪し逃走した。警備員の男性は胸部と腹部を2発撃たれ病院に搬送されたが、翌日死亡した。同時時間帯に事件現場から1km南にある薬局においても強盗事案（被害は少額）が発生していたため、警察の自動車販売店への対応が遅れた。犯人は警察の到着を遅らせるために予め薬局で強盗を行い、その後、自動車販売店での犯行に及んだとみられている。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで